

各 位

会社名 株式会社 ひらまつ
代表者名 代表取締役社長 陣内孝也
(コード番号: 2764 東証一部)
問合せ先 代表取締役副社長 服部亮人
(TEL: 03-5793-8818)

ホテルの新規出店に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 6 月 16 日開催の取締役会において、ホテルを新規出店することを決定いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 新規出店の目的

当社グループは平成 28 年に新規事業の開発において、新たな事業領域となるホテル事業に本格参入いたしました。国内有数のリゾート地である賢島、熱海、箱根仙石原に 3 つのホテルを開業し、「滞在するレストラン」という新たな市場を創出しました。「滞在するレストラン」として展開するホテルは、ホテル従来機能である「滞在」に、当社グループが培ってきたクオリティの高い料理とサービスを提供するレストランとしての付加価値が加わった、国内のホテル市場における新しい価値を備えたホテルの提案となります。出店地の特色を活かし、心地よい滞在空間に至極の料理、ワイン、サービスが加わることで新しい価値を創造した「滞在するレストラン」の提案は、国内外のメディアから注目を集め、多くのお客様にご利用頂き、順調な滑り出しをみせており、ホテル事業における第一章(リゾート型、客室数 10 室前後のホテルの出店)がここに完結いたしました。

平成 29 年からは次なるホテル事業へのステップとして、いよいよ第二章(リゾート型、客室数 20~50 室前後のホテルの出店)に向けた本格的な準備段階に入ります。平成 30 年 7 月の沖縄宜野座への出店を皮切りに、第三章(都市型ラグジュアリー、客室数 50 室超のホテルの出店)への構想も視野に出店を進めてまいります。

本日、沖縄宜野座に続く第二章として、平成 32 年に軽井沢御代田と那須温泉にそれぞれ客室数 30 室規模(予定)のリゾート型ホテルの出店を決定いたしました。国内観光地の中でも最も人気の高い軽井沢御代田と、歴史ある温泉保養地として知られる那須温泉に新たに 2 つのホテルを出店することにより、客室が 60 室増室することになります。

本出店計画は、当社グループにとりましてホテル事業第三章への序奏となる象徴的かつ重要な事業展開であると同時に、将来的には売上高 300 億円(注)のホテル事業規模を目指す上での飛躍的なステップとなります。

2.新規出店概要

①長野県北佐久郡

出店場所	軽井沢 御代田(長野県北佐久郡御代田町)	
出店面積	土地面積	53,374 m ² (予定)※借地となります。
	計画延床面積	4,100 m ² (予定)
店舗設備	客室 30室(予定)	
出店時期	平成32年4～6月(予定)	
売上高	1,100百万円(開店翌々期・想定)(注)	
投資額	3,000百万円(想定)	

②栃木県那須郡

出店場所	那須(栃木県那須郡那須町)	
出店面積	土地面積	33,057 m ² ※当社が保有する固定資産となります。
	計画延床面積	3,800 m ² (予定)
店舗設備	客室 30室(予定)	
出店時期	平成32年7～9月(予定)	
売上高	950百万円(開店翌々期・想定)(注)	
投資額	3,000百万円(想定)	

(注) 当社が中長期的な目標として掲げているものであり、その実現を保証又は約束するものではありません。

3.今後の見通し

これらの店舗の出店は平成32年春以降を予定しております。そのため、本件による当期業績に与える影響は軽微であります。

以上